

天竜川通信

2006 spring
vol.9



笑顔、きらきら、天竜川。
天竜川上流
河川事務所

「天竜川通信」では、四季折々の自然、遊び、川を舞台にした活動、新しいニュースなど、天竜川の魅力再発見につながる情報をお届けします。天竜川を「見る」「遊ぶ」「体験する」ツールとして、ぜひお役立てください。

知る 遊ぶ 学ぶ 天竜川ひろば



天竜川に関する
旬の情報を
お届けします。

天上ニュース

●天竜川上流河川事務所からのお知らせ●
天竜川上流河川懇談会

流域の皆さまとの対話を
進めています!



天竜川流域
の住民の皆さまと、
行政が天竜川の好きな
所や将来像について気軽に
語りあう場として



座光寺上郷地区での河川懇談会

て、昨年から「天竜川上流河川懇談会」を開催
しています。これまで3箇所で開催しました。
●11月17日(木) 南箕輪村
●12月1日(木) 高森町
●3月6日(月) 飯田市座光寺上郷地区

懇談会では、河川利用や河川環境などについてさまざまなご意見をいただいたほか、天竜川の思い出や災害体験など、貴重なお話をいただきました。

今後も天竜川流域の各地で開催していきます。開催時には事前に各地域の皆さまにご案内させていただきますので、お気軽にご参加ください。



南箕輪村での河川懇談会

かわらんべ Information

天竜川総合学習館「かわらんべ」 飯田市川路7674番地 TEL.0265-27-6115

●講座スケジュール

4月	
1日(土)	アイスキャンデーを作ろう 9:00~11:00
8日(土)	飯田名物のザザムシを取ろう 9:00~11:00
12日(水)	天竜鯉の桜撮影 9:00~11:00
13日(木)	サトイモ植え付け 9:00~11:00
15日(土)	天竜鯉ふし探検をしよう 9:00~11:00
20日(木)	絵手紙① 9:00~11:00
22日(土)	河原で水切り・洪水遊びをしよう 9:00~11:00
26日(水)	写真講座② 9:00~11:00
29日(土)	オオヨシキリの鳴き声を探そう 9:00~11:30

5月	
2日(火)	春の星座を観察しよう 19:00~21:00
6日(土)	換み草クッキングをしよう 9:00~12:30
10日(水)	新緑の天竜峡撮影 9:00~11:00
13日(土)	押し花を作ろう 9:00~11:00
18日(木)	絵手紙② 9:00~11:00
20日(土)	鉱山巡り 9:00~16:00
24日(水)	写真講座③ 9:00~11:00
27日(土)	タヌキやサツマイモを植えよう 9:00~11:00

●かわらんべ企画展「水辺の楽校の動物」
かわらんべスタッフが撮影した水辺の楽校の生き物たちを、写真展示にて紹介いたします!
・出展者:かわらんべスタッフ
・期間:3月1日~4月30日
・入館:無料

かわらんべのメールマガジン「カワナビネット!」

かわらんべ講座にて紹介されるさまざまな自然系雑学を、テキスト形式にて皆さまにお届けする月刊のメールマガジンです。登録はコチラから!
http://www.tenryu.go.jp/kawaranbe/menu/meru_top.htm

お試しクイズ

Q:「エナガ」という鳥の名前の由来は?
1. シッポが長いから、「オナガ」がなまって「エナガ」になった。
2. つととまとまっているクセがあるから、「エナガ」。
3. 柄杓の柄のようなシッポだから、「エナガ」。
4. 発見者が江戸さんだから、「エナガ」。



撮影:川路直之

天竜川の仲間たち 天竜川で活躍する団体からのお知らせ

箕輪町立箕輪南小学校4年 4年間で諏訪湖から長野県境まで目指せ太平洋!

僕たち箕輪南小学校4年生は、1年生のころから天竜川探検を続けています。探検を始めたきっかけは、生活科で近くの天竜川の堤防に行ったことでした。そのとき途中で、「天竜川の水はどこからくるのかな?」という疑問が出ました。「山からくるんじゃないの?」「諏訪湖から流れてくるんじゃないの?」と、2つの意見に分かれました。謎は深まるばかり。「実際に行ってみようよ!」との意見に、みんなも賛成しました。こうして僕たちは町田橋から上流に向かって、謎を解きに行ったのです。橋の長さや周りの様子も調べました。そして、いよいよ最

後の瞬間。ついに真実が明らかになりました。答えは、「諏訪湖」から流れてきていたのです! 2年生になってからは太平洋を目指して出発することになりました。2年生で伊那市まで、3年生では上伊那郡の境まで行きました。自分たちで計画を立て、電車に乗って川沿いを歩いて橋の長さ・形、辺りの様子を調べながら探検は続けました。途中にダムがあったり、工事中の橋もありました。4年生になって、バスを利用して60kmも探検しました。飯田市川路、ちょうど伊那谷の終わりの所には、天竜川総合学習館「かわらんべ」がありました。そこでは、天竜川のいろいろなことがわかるようになっていました。天竜川のいろいろな場所の現在の様子も、カメラで見ることができるようになりました。



箕輪町立箕輪南小学校4年生10名
TEL:0265-79-2224
E-mail:mina-es1@ed.town.nagano.jp

●皆さまからの情報、ご要望などをお待ちしています
天竜川上流河川事務所「天竜川通信」係
〒399-4114 長野県駒ヶ根市上穂南7-10
TEL 0265-81-6415 FAX 0265-81-6421
ホームページ <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryu/>
Eメール tenryu@cbr.mlit.go.jp

●編集部からのお知らせ
募集しています
天竜川通信でご紹介する「天竜びと」を募集しています。天竜川が大好きな方、自薦他薦は問いません。ぜひご応募ください。
次号は平成18年7月中旬発行予定です。



国土交通省
天竜川上流
河川事務所



高遠の桜守の
宇治田直弘さん
天竜びとNo.008
西村一樹さん
天竜びとNo.007

春はこうして 天竜川にやってくる 「天竜びと」が感じる春

水の芽も色づいてきて、桜の開花もうすぐです。高遠城址公園の桜は少し赤みが強い「タカトコヒガンザクラ」。全国に名の知れた桜を、ぜひ見いらしてください。



中央アルプスからの湧水で育ったニジマスやアマゴ、イワナなどは身が締まって、おいしいと評判です。3月にはイワナ、4月にはアマゴを上伊那の渓流に放流します。



飯田市美術館学芸員の
四方圭一郎さん
天竜びとNo.005

「生きものがわく」
春は、川にも山にも昆虫がいっぱい! ボカボカ陽気に私たちが心ウキウキ、五感で感じる春は本当に気持ちいいですよ。



撮影:井高道夫



天竜川を見おろす急勾配の土地だからこそ生まれる甘みは、この里のお茶の最大の特徴。茶摘みの時には、たくさんの方が茶畑に集まって来てにぎやかです。春の到来を感じます。



天竜川漁業協同組合養殖事業所の
伊藤貴範さん
天竜びとNo.006



中井侍茶生産者組合の
原田幸文さん・浜子さん
天竜びとNo.008・天竜びとNo.010

「天竜びと」とは、天竜川流域に暮らす人々であり、また天竜川をよこぐ愛する人々の総称です。これらもたくさん紙面に登場していただきますので、自薦・他薦を問わず裏面にある天竜川上流河川事務所までお問い合わせください。

写真は、再生紙を使用しています。